



日本には昔から独特の色の呼び方がありました。今回の色は「煤竹色(すすたけいろ)」。煤けて赤黒くなった竹の色です。古民家の囲炉裏の煙で燻されてできる煤竹は、自然についた独特の色が美しく、煤竹そのものが稀少なものになっています。



## RE DISCOVER NIPPON 4



## 沖島 (近江八幡市沖島町)

琵琶湖最大の島、「沖島」。淡水湖の島に住民が永住しているのは世界的に珍しく、日本では沖島だけだ。近江八幡市の沖合い約2kmにあり、定期船が通っている。大部分は漁師とその家族で、琵琶湖を代表する漁村を形成している。歴史は古く、「沖島の祖人」といわれるのは源氏の落ち武者。島の祖となったといわれている。

この沖島に浄土真宗本願寺派の「西福寺」という寺がある。文明年間(1469年~1486年)の初めに蓮如上人に帰依した茶谷重右衛門が得度を許され、「釈西了(しゃくさいりょう)」の法名をいただき始まったとされる。現在の本堂は、天保13年(1843)に建立された時のまま、今に至っている。

西福寺には、蓮如上人が夜な夜な現れる幽霊

ACCESS JR琵琶湖線「近江八幡駅」下車 バス 堀切港下車  
沖島への船は1日11便(日曜9便)片道乗船時間は約10分(料金500円)

に名号(南無阿弥陀仏)を授け成仏させたという伝承がある。事実、蓮如上人直筆の「南無阿弥陀仏」と書かれた六字名号の掛軸が寺宝として保存されている。その一軸を「幽霊済度(さいど)の御名号」、或は、「斑蓮如筆六字名号」と呼ばれている。

そして、この伝承をもとに作成された一幅の幽霊画が西福寺に伝わる。『絹本著色蓮如幽霊済度名号染筆図』という。

浄土真宗は、如来により、全ての人は往生することが出来るという教えだ。幽霊とは成仏できぬ魂をいう。ならば、西福寺の伝承の真意とは……。日本を再発見するための「名号」が沖島にある。

北原元気

## こころ 11

## マルは閉じてひらく

滋賀県立大学地域づくり教育研究センター  
研究員 上田 洋平

四歳になる娘の「芸術が爆発」している。

お絵かきの話である。

動物や電車、父と母、じいじとばあば、色々なおばけから「神様のおばさん」なる珍妙なもので、紙とペンを与えると、大変な勢いで描いていく。

彼女の描く人物画には今では胴体がついているのだが、それ以前にはまん丸頭から直接手足が生えていた。幼児画の研究ではこの種の図形を「頭足人」とか「頭足類」と呼ぶそうだ。

ものの本によれば、人間の幼児の絵画は「テンテン」に始まり、「ジグザグ」の殴り描きから「グルグル」を経て「マル」に至り、やがて「頭足人」が誕生、ほどなく胴体を獲得し、「地に足が着」き…と概ねこのように展開するらしい。

それはだんだん描くのが上手になるというような次元の話ではない。それは、人間の心の宇宙の成長劇そのものなのである。

劇中とりわけ感動的なのが「マルの誕生」の一幕で

ある。

「テンテン」から「グルグル」までは、どちらかといえば身体機能の発達に付随する表現であって、絵画と言っても半分は彼らが彼らの「腕や手指をこれだけ操縦できるようになった」ということの記念のようなものだ。

だが「マルを描く」というのはそれとはちょっとわけが違う。

いうまでもなく「マル」とは「始点と終点が繋がった図形」である。「マル」を描くためには「始点」と「終点」を繋がなくてはならず、そのためには「はじまり」から「おわり」までを見通す想像力と、ある種の「決意」がなくてはならない。

ある時、一本のペンに憑依して、幼い心が旅立つ。ただたくしく、紙の平野を歩み始める。

さっきまでの「出発点」が今や「終着点」である。あそこに降り着かなくてはならない。

ふらつきつつ、迷いつつ、しかも緊張に耐えてペンは、

心は終点を目指す。そしてついには、はじまりの一点に辿りつく。

一つの旅のように「マル」は始まり「マル」は閉じる。

まさにこの時、紙の上に、子らの心に、まったく新たにひらくものがある。そんな秘密に触れて、随分昔に書いた詩がある。

鉛筆で／魚の輪郭を描くと／魚の周りに水ができる  
鉛筆で／みみずの輪郭を描くと／みみずの周りに土ができる

雲を描くと空ができて／星を描くと闇ができる…(中略)…

輪郭を描くことは／違うものをわけへだてることではなくて／輪郭を描くことは／違うものが一緒に生まれてくること

魚と水と／みみずと土と／雲と空と／星と闇と  
どちらがどちらの輪郭なのか／あたえあってつくる／輪郭

「マル」は、輪郭は、閉じて小さな宇宙をひらく。

参考文献：なかがわちひろ『お絵かきウォッチング』理論社、2007年

## TOPICS 1

### 認証取得

みなさまに安心と信頼をお約束する  
公益社の取り組みです。



EMS71576/ISO14001:2004  
FS90743/ISO9001:2008

ISO14001やISO9001という文字をご覧になったことがあると思います。何のことがよくご存じない方もおられるのでは……。ISOは国際基準機構のことで、その名の通り国際的に標準となる。という意味です。ここで定めているのがISO規格。その規格に沿って会社的にシステムを構築しISOの承認機関によって認証されることを「認証取得」といいます。

ISOにはいくつかの種類があり「ISO14001」「ISO9001」などの番号によって整理されています。

#### —ISO14001— 環境マネジメントシステム

会社を取り巻く地域の方々のために環境に悪影響を与えないようにすることで「環境保全」を目的としています。

#### —ISO9001— 品質マネジメントシステム

お客様に対する品質の向上で、公益社ではサービスの質の向上になり「顧客満足」を目的としています。

ISOの基本は、「ルールを決める」「それをみんなが守る」「ルールが守られているか監視する」「できなければ改善する」というしくみです。このしくみが有効に機能していることが重要です。無駄を省きながら真心を基本としたサービスの向上に全社一丸となって取り組んでいます。

#### —プライバシーマーク(Pマーク)—

インターネットの普及により誰でも容易に情報発信できるようになる一方で企業等が保有する個人情報が対外に流出し、いわれのない料金を請求されたりする事件がたびたび起きています。



お預かりしている個人情報に関して適切な保護措置を講じていることを第三者機関から認められ「当社は個人情報を預けても外部に漏れる心配はありません」ということが一目でわかるマークを付けます。個人情報がどのように収集され、情報の正確性や安全性を保証できる内容で管理されているか、リスクに対するの管理方法など、全て明確にしなければなりません。

公益社もおお客様の大切な個人情報をお預かりしています。単にパソコンや書類の管理だけでなく、最後は社員ひとり一人の自覚と教育にかかっています。このため社員への周知徹底が重視されます。



ISO顧問 奥村光夫  
日本JRCA登録審査員(品質)  
日本CEAR登録審査員(環境)  
KES環境機構登録主管審査員

ISOは、問題があった場合は、再発しないよう是正処置を行うことで改善を図っていただけますが、プライバシーマークでは問題が発生しないことが前提です。

ISO・Pマークの「認証取得」はより安心していただくための取り組みです。

## TOPICS 2

### メモリアルプラザ公益会館

### 仕上げ室を新設いたしました。

平成8年にメモリアルプラザ公益会館が設立された当時、ご遺族の控室は和室でゆったりとくつろいで会食されるのが当たり前でした。

時代は流れ、ライフスタイルが多様化し、お客様のニーズや価値観も変化していく中、公益社ではお客様のご要望に少しでもお応えできるよう、この度メモリアルプラザ公益会館にて、フローリングの仕上げ室を新設いた



しました。高齢者のお足がおつらい方にもイス席が好まれています。

みなさまのご要望を敏感に感じ取り、より快適にお過ごしいただける空間でありたいと考えます。

## 社内研修

### 喝！葬儀の本質を問う

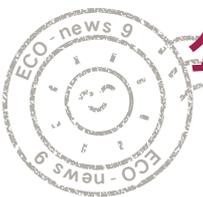
今回の研修タイトル、「喝」とは、私たち葬祭従事者に対しての『喝！』です。それは、冠婚葬祭コンサルタント 戌亥正三郎先生の社内研修での『気付き』でした。

葬祭に携わる私たちは専門知識と技術に加え、ご遺族やご会葬者の「心」を大切にしなければなりません。以前の葬儀は、親戚やご近所の人たちの助け合いの精神があり、受付係、会計係、接待係、進行係などの役割を決めて執り行われていました。時代の流れとともに、ご近所との付き合いが希薄になり、お葬式は小型化の傾向にあるなか、私たちの役割も葬祭運営だけではなく、ご親戚やご近所が担ってきた『役割』を『葬祭サービス』に求められる時代となりつつあります。お客様の目線で、お客様の立場にたった細やかな配慮の上に葬祭の専門性が求められています。

私たちは、悲しみの中にいる方を支え、喪主様やご遺族の要望に応じた形で葬儀全般を運営します。葬儀における様々な出来事に対し、人を想いやる心を持ち、且つ冷静に対応できる能力、適切な判断と対応できる者が求められています。



故人の人間性や人生観を尊重し、時代の流れとともに変わるお客様のニーズを敏感に察知するとともに、従来の枠を超えたサービスが提供できるよう継続した勉強会を行なっております。



## 公益社のエコ活動

環境に対する取り組みの一つに、全社員での地域清掃活動を実施しています。



EMS71576/ISO14001:2004  
環境マネジメントシステム



節電はVol.31春号でもお知らせしましたが、普段できることは小さなことから実施、継続しています。もう一度考えることを考えました。照明設備など支障のないところを見直し、看板などの夜間照明を消灯し、様々な手法を効果的に組み合わせ、こまめに不使用エリアの空調停止や照明の消灯を実施しています。

また、御供物では従来の回転灯に加えLED電球の雪洞(ぼんぼり)を導入しました。消費電力は今までの16分の1になりCO2排出量少なく環境への負荷も軽減されます。

この夏の節電の公益社としてできること

# 夏休み日帰りバスツアーに行ってきました。

平成24年7月27日(金)

早朝にもかかわらず、チビッコも元気で時間通りに彦根を出發。

最初に訪ねた京和菓子の体験教室では、みたらし団子をつくりました。粉をお湯でこねて生地をつくり、かたちに丸め、蒸して串にさし網焼きにすればお団子が完成。葛きりと醤油、砂糖、だしで京都風のタレを作り、上手にできた団子にからめて、みたらし団子のできあがり。その場でパクリといただき、楽しいひと時でした。

37度を超える猛暑の中、次に向かったのは、今年3月にできたばかりの日本初、海に面さない内陸型大規模水族館の「京都水族館」。小学生のちびっこたちには、夏休みの自由研究に役立つことが盛りだくさんです。自由研究のヒント



■粉からこねて、丸めて丸めて…



■京都水族館

としてスタッフ手作りの観察メモを参考に、それぞれ真剣に見学していた様でした。大水槽ではたくさんの種類の魚たちに出会い、群れをなす小さい魚やゆうゆうと泳ぐ大きな魚などを観察できました。



■串に刺して焼いて、もうすぐできあがり

今日のバスツアーが一番心にのこるのは、京都水族館に行ってきたこと。天然記念物の、オオサンショウウオも見ました。茶色くておもしろい。たまたま、少しきつねをかたどる。お、このバスツアーでどこかへ行きたいです。

お名前 北村 空 年齢 10才

このようなかたちでたくさんの作文を書いていたきました。この夏の思い出はみなさんのキラキラ笑顔に会えたことです。

たのしかったこと

楽しかったことは、京都水族館に行ったこと。おもしろい魚たち。世界のおもしろいイルカ。実はイルカは、人と同じ哺乳類です。今回のバスツアーで、わからなかったこと、ふいふいしたことがいっぱいわかりました。夏休みの思い出になりました。

お名前 佐井 悠馬 年齢 10才



また、かわいいペンギンがよちよちと丘を歩いたり元気に水に飛び込んだり、一生懸命陸に上がろうとするもの、空を飛ぶように泳ぐものなどさまざまな姿のペンギンたちに入っていました。京の川ゾーンにいたオオサンショウウオ、漂うクラゲ、たわむれるオットセイ……、イルカのショーでは水面から大きくジャンプするイルカたちの息の合った見事なダイビング。楽しい時はアツと言う間に過ぎてしまいちよつと時間が足りませんでした。物足りなさを残し申し訳なく思っています。それでも炎天下の中、夏休みの1日をスタッフ共々思い出に残る楽しいバスツアーとなりました。

協力 湯葉製造司 大平 彦根市片橋一丁目1-37 tel.0749-23-2533

難しいのは炭火の加減。温度が高すぎても低すぎても湯葉はできない。長年の勘で炭の火加減を調節し沸騰しない温度を保つ。

午前中に生湯葉、午後から「飛志貴湯葉（ひしぎゆば）」をつくる。「飛志貴湯葉」は竹筒に巻き付け乾燥させる筒湯葉で、明治時代に開発された大半のオリジナルだ。3日ばかりで仕上げる手間暇かけた湯葉である。

伝統を守るうとする愛情と、それを支えようとする愛情……。大半には穏やかな日常がある。



伝授 老舗の手技

豆乳にニガリ等の凝固剤を入れて固めてできたものが豆腐。豆乳を加熱し表面に張った皮膜が湯葉だ。「湯葉製造司 大平」の創業は今から120年ほどを遡る明治時代、ご主人の梶田正喜さんは3代目となる。創業以来変わらず、薪を使って、すりつぶした大豆を大釜で煮ている。銅製の丸くて浅い「湯葉鍋」を炭の直火で温め、できた皮膜を掬い取る手仕事である。大半では湯葉の中央に串を入れて二つ折りにして引き上げるため、ボリュームのある湯葉となる。



会員のみなさまの暮らしに役立つお店を紹介するコーナーです。詳しくは各店にお問い合わせください。



会員特典 1組に1杯生ビールサービス

本格中華料理 龍鳳園 近江八幡店  
〒523-0816 近江八幡市西庄町2590-3  
tel.0748-36-7127



会員特典 新規のお客様10%割引

理容と美容を兼ね備え、小さなお子さんからご年配の方まで幅広くご利用いただけます。リラックスできる空間で豊富なメニューをご用意してみなさまのお越しをお待ちしております。

ワズミ美容室・北川理髪店  
〒522-0222 彦根市南川瀬町810  
tel.0749-28-1153



会員特典 ソニックエステお試し 1回限り・要予約 ¥1,050.-

ソニックエステは、たった500秒でハンドマッサージ何百回分と同じ効果が期待できる優れたもの。毛穴の黒ずみ・くすみ・しみ・たるみ・しわを改善し、透明感のある美肌を実感してください。

川並薬店  
〒521-1125 彦根市稲枝町16-1(JR稲枝駅前)  
tel.0749-43-2234

# アイリス広場

みなさまのおたよりから

**Q** 90歳を過ぎたおばあさんがいます。お葬式の費用はいくらくらいかかるのでしょうか？(東近江市：女性)

**A** 公益社では家族葬プランから一般葬プラン、オリジナル料金設定でもできます。ご希望に沿った内容、ご予算で適切に対応させていただきますのでご相談ください。

**Q** 最近、新しい会館が増えました。公益会館も古くなりリフォームしてください。(彦根市：男性)

**A** 畳や壁など定期的にメンテナンスは行っておりますが、時代に合った小式場や霊安室、仕上げ室を開設しました。また、新ホールも視野に入れて取り組んでまいります。

**Q** 数珠の房は白や紫などがありますが、葬儀と法事とは違いがありますか？(彦根市：女性)

**A** 女性用については、東海地方や北陸地方(特に名古屋・金沢周辺)において葬儀の際には、水晶や白珊瑚など玉色も無色で房色も白い振分念珠が使われ、法事やお墓参り、お寺参りなどには色のついた玉や色房念珠というように使い分けされているところもあります。その他の地域ではこういった区分はないようです。地域の風習に応じて使い分けされると良いでしょう。

**Q** 提携店のメリットがなく残念に思っています。(守山市：男性)

**A** どうしても会館のあるエリアに集中してしまい申し訳ありません。ご協力いただけるお店があればぜひご紹介ください。

**アイリスクラブのお食事会のような行事、提携店などで供養の事などセミナーなどしてほしい。(彦根市：女性)**

**提携店が増えてうれしく利用の参考になります。ホテルなど宿泊以外にお食事も使えるのもっといいですね。(彦根市：女性)**



会員様のお役にたてるよう提携店のさらなる拡大と充実に今後も進めてまいります。12月に全提携店の内容等更新しますので参考にさせていただきます。

**楽楽講座に参加したくなりました。今後の予定やスケジュールがわかるといい。(彦根市：女性)**

**手編みストラップ教室に参加しました。時間が短かったのでゆとりを持ってできるものをお願いします。(彦根市：女性)**

**楽楽講座で材料費を集めたらどうですか。参加できない人に気の毒です。葬儀料金に含まれているとったり…(東近江市：女性)**

楽楽講座にもたくさんのご意見をいただきました。今後更に多種多様な講座を企画していきますのでご期待ください。講座の材料費はいただいておりますが、受講料他は当社の年間予算から充当しております。

アイリスクラブ事務局 吉田

**Event Information**  
**セミナー開催のご案内**  
 10月20日(土) 10:00~12:00 / 八日市公益会館にて  
 「知りたかった葬儀・仏事の話」「相続税法が変わります」  
 詳しくはお問合せください。  
 ☎0120-333-838 アイリスクラブ事務局

The 10th anniversary

## ご愛読者プレゼント

会員のみなさまに  
 10年分の感謝の気持ちを込めて

同封の応募ハガキのアンケートにお答えのうえ、必要事項を記入しご応募ください。  
 応募締切 平成24年9月20日(木) 必着

★当選された方にはプレゼントお渡し・場所をご連絡させていただくと共に、次号にて発表させていただきます。

### ペアランチ券

抽選で  
**10組**  
 20名様に



TukuTuku



大福



龍鳳園

タイ料理 TukuTuku：彦根市日夏町 1711-26

カルビ屋 大福：東近江市東中野町 303

本格中華 龍鳳園：近江八幡市西庄町 2590-3

いずれかのお店で使うことができる共通ランチ券です。



### 大半「湯葉詰合せ」

抽選で  
**10名**  
 様に



「老舗の手技」で紹介した大半さんの生湯葉と乾燥湯葉(飛志貴湯葉・角湯葉・かげろう湯葉・巻湯葉・焼湯葉)の詰合せです。

vol.42 プレゼント応募者

#### 「ハイビスカスの鉢植え」

■彦根市/島津和彦様・児玉好弘様・堀 勝重様・児玉信雄様・渡辺早苗様・松本千広様 ■東近江市/村田雅子様・珠玖都夫様

■近江八幡市/渡辺素明様・藤林敏子様

#### 「プリフォトフレーム」

■彦根市/中井信美様・辰巳圭生様 ■東近江市/塩路 操様・平井 通様・川原崎光夫様・森 弘み様・辻 吉繁様・沼田重昭様・松本治男様

■神奈川県/北村秀子様

#### 「洋菓子 三井」彦根城」

■彦根市/茶木美和様・松林秀夫様・北川佳弘様・川村栄一様・沼波ゆかり様・前田 稔様 ■東近江市/今岡貞義様・中嶋富子様・藤田 格様

■大津市/宮澤千草様



私たちは、多方面から東北復興支援を続けています。ボランティアでつくる「UNITE TOGETHER」のお手伝いもさせていただきます。

支援うちわを各公益会館に置いて、ご自由にお持ち帰りいただいております。

■Tシャツのうちわを持ってバスツアーに出発しました(H24.7.27)

## アイリスクラブ 2012年12月31日まで 10周年記念ご紹介キャンペーン

「アイリスクラブ」をお友達にご紹介ください。お友達をご入会くださいました際にはご紹介者様・ご入会者様ともに

**JCBギフト券 プレゼント!!**

#### お申し込み方法

●アイリスクラブ事務局までお電話ください。(TEL0120-333-838) お近くの公益社・公益会館でもお手続きいただけます。

アイリスゴールド会員 **3,000円** のギフト券

アイリスシルバー会員 **1,000円** のギフト券

を差し上げます。

公益社は、24時間365日いつでも対応いたします

株式会社 公益社 本社：〒522-0054 滋賀県彦根市西今町939番地  
 TEL.0749(22)5000(代) FAX.0749(22)0042

ご葬儀のご相談・ご依頼・資料のご請求は

☎ **0120-61-4000**